

3154 Sample Application 簡易マニュアル

サンプルアプリ概要

3154 Sample Application（本アプリケーション）では 3154 に対して、以下の操作ができます。

- 本体設定のバックアップと復元
- 通信コマンドの送受信テスト

動作環境

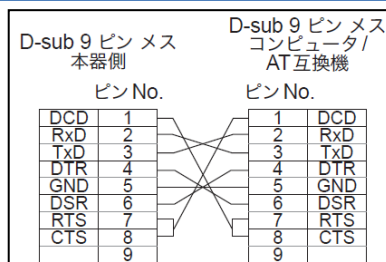
- CPU: 動作クロック 1 GHz 以上
- メモリ: 512 MB 以上
- OS: Windows 10 (32-bit/64-bit)
- Microsoft .NET Framework 4.0 が動作すること
- インタフェース: RS-232C
- モニタ解像度: 1024×768 ドット以上
- ハードディスク: 空き容量 5 MB 以上（ただし、.NET Framework 4.0 がインストールされていない場合、別途約 900 MB 必要）

本アプリケーションのインストール

1. ダウンロードした「3154SampleApplicationxxx.zip」を解凍する。

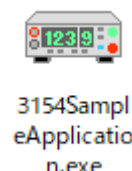
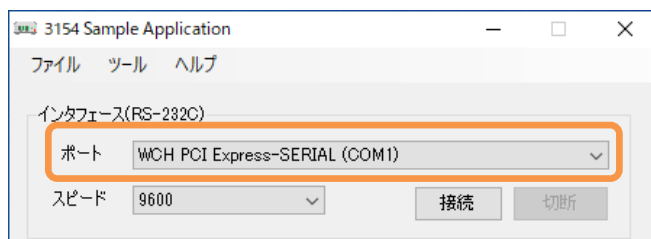
パソコンと 3154 の接続

- パソコンと 3154 とを D-sub9 ピンメス D-sub9 ピンメスのクロスケーブルを使用して接続してください。
- 推奨ケーブル: HIOKI 9637 RS-232C ケーブル (9 ピン-9 ピ/1.8m)

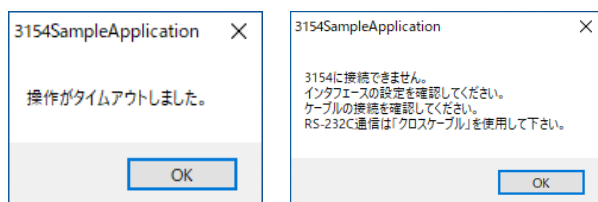


本アプリケーションの起動と 3154 への接続

1. “3154SampleApplication.exe”をダブルクリックする。
2. インタフェースの **ポート**を確認して**接続**ボタンを押します。



3. 以下のようなエラーメッセージが表示された場合は、使用するポートが正しいか確認してください。

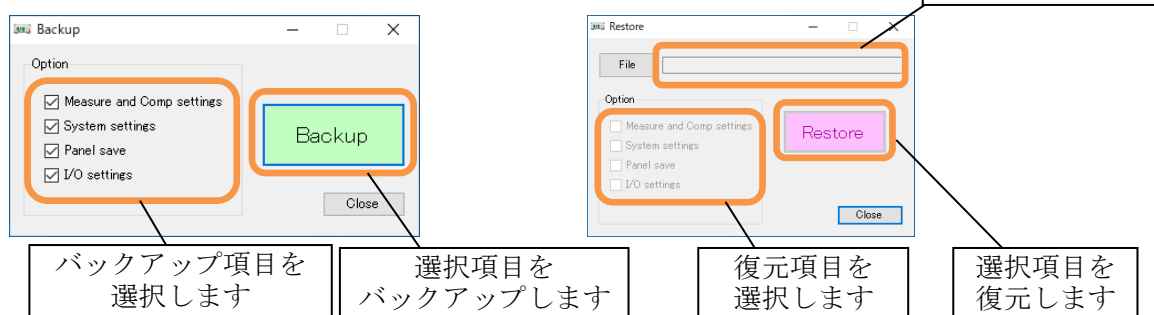


本体設定のバックアップと復元

本アプリケーションで本体の設定をパソコンに設定ファイルとしてバックアップできます。設定ファイルの拡張子は「.bak」です。

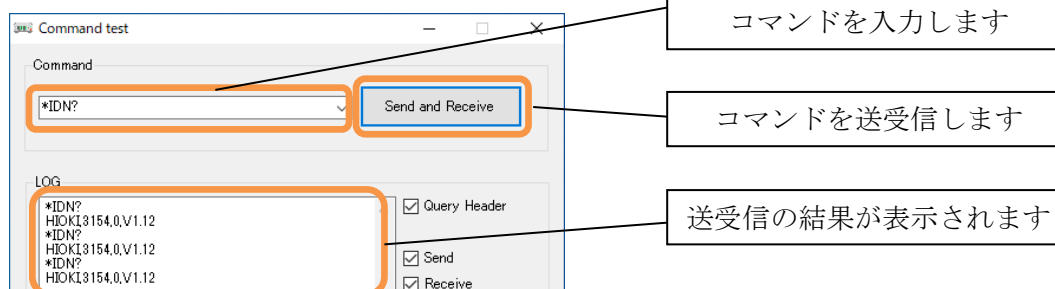
バックアップ: **バックアップ**をクリックする。

復元: **バックアップから復元**をクリックする。



通信コマンドテスト

本アプリケーションから任意のコマンドを送受信できます。**ツール→コマンドテスト**をクリックする。コマンドテスト画面が表示されます。



使用責任

本アプリケーションはフリーソフトです。日置電機株式会社は、このソフトウェアを使用したことにより発生したいかなる損害に関しても、責任を一切負いません。またバグ等の発生やソフトウェアの不都合な点に関しての責任を一切負いません。また、このソフトウェアに関する質問はお受けできません。その旨、予めご了承ください。

以上